

広 報

昭和 5 3 年

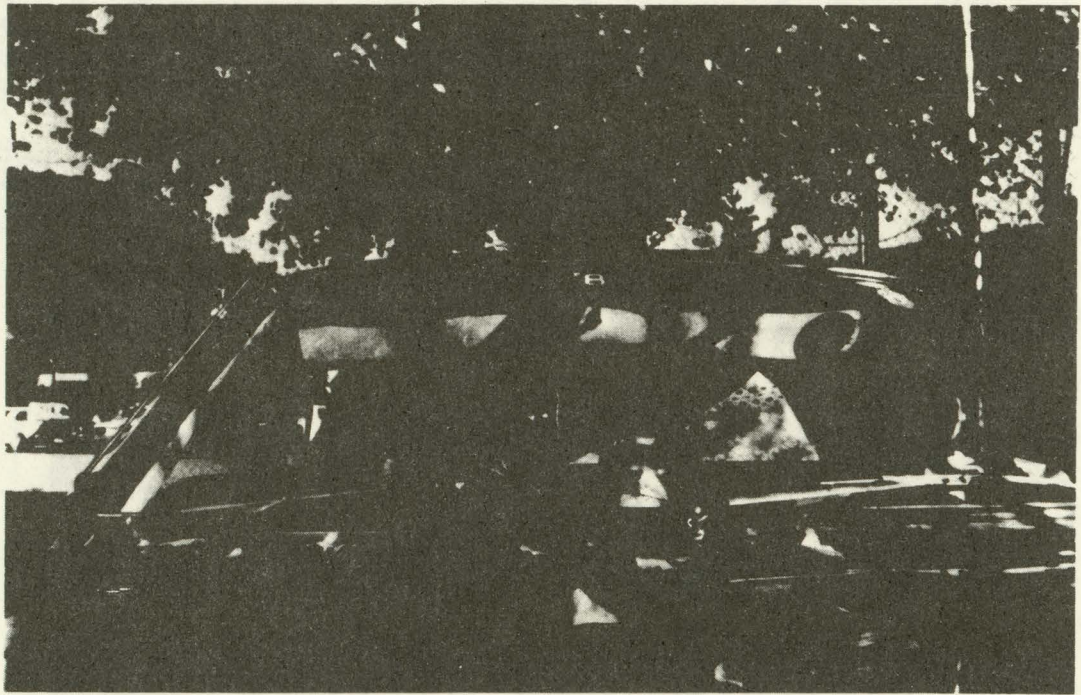


# とうきい

毎月 1 日

発 行

NO.227



紅葉・黄葉  
ひらひらとちり  
秋深まる

## 11月号

### 人口と世帯

10月1日現在

( )内は前年比

人 口6,562人(-139)

男 3,147人(- 61)

女 3,415人(- 78)

世帯数1,820戸(- 14)

(住民基本台帳+外国人登録)

「冬一番」ともいいたいような強い北風が、はじめて吹き出すのは、十一月上旬のことが多いものです。

初冬のある日、冷たく強い北風が吹いたあと、急に冬らしくなるものです。この風を木枯しといっています。木を吹き枯らすということからきた言葉とも、木嵐から転じたものともいいます。

立冬もすぎ、今まで茂っていた草木も寒風でいためつけられ、樹々の葉は吹きとばされ、冬の様相に変わっていきます。

どうかするとほかほかと暖い日があり、小春日和とよばれます。

これは冬への歩みなのです。

# 「条例改正、補正予算を議決」

## 一般会計 三千六百万円など追加

### 議会定例会

☆ 9月21日から8日間の会期で開催された議会定例会には、議案17件、認定案2件が提案  
 ☆ され会期中に各常任委員会で慎重に審議、同月28日の本会議において、いずれも原案のと  
 ☆ おり可決されました。このうちの一部についてお知らせしましょう。 ☆

### 花祭会館使用料および見学科

区分	料金	附記	備考
昼夜間	10,000 <sup>円</sup>	9時～21時	冷暖房
昼間	6,000	9時～16時	
夜間	4,000	17時～21時	使用は
半日	3,000	9時～12時又は 13時～16時	5割増

区分	展示資料	マルチスライド花祭映画	附記	備考
一般	料金 (1人) 100円	料金 (1人) 300円	就学前 のものは無料	(1)学校が許可した町内小・中・高・生・徒・認・め・た・い・る・の・た・び・一・つ・い・て・は・無・料・と・す・ラ・イ・ド・映・画・10・回・は・よ・り・上・映・は・主・り・実・行・す・る・団・体・費・取・り・を・徴・収・す
学校団体	料金 (1人) 50円	料金 (1人) 200円	教師引 卒による学校 団体	(2)マルチスライド花祭映画は1回以上は主り実行する団体費徴収する (3)花祭実演は主り実行する団体費徴収する

▼印鑑条例の全部が改正され、証明書がうけやすくなりました。  
 この条例は、印鑑の登録や証明に關し必要な事項を定めたもので全国的に統一されました。詳しくは別掲。(昭53・11・1施行)  
 ▼母子家庭医療費の支給条例ができました。  
 この制度は、母子家庭の母と子が病氣やけがをしたとき、医療費(保険診療による自己負担金)が無料になる制度です。詳しくは別掲。(昭53・11・1施行)  
 ▼老人医療費支給の所得制限が緩和されました。  
 六十八歳、六十九歳のかたがたの老人医療費の所得制限の緩和を図るもので、今回の条例改正により、本人の所得が、90万円以下であれば受給者となることができます。(昭53・10・1施行)  
 ▼花祭会館の使用料および手数料がままりました。

十一月二日から開館する花祭会館の使用料と見学科が、別表のようになりました。(昭53・11・2施行)  
 ▼一般会計予算に三千六百七十八万三千円を追加しました。  
 昭和五十三年度一般会計予算の補正で、歳入、歳出それぞれ三千六百七十八万三千円を追加。総額は、十七億五百七十一万一千円となりました。今回の補正の主なものには、庁舎の一部改修、消防施設の改修などです。  
 ▼下川小学校に五十万円が寄付されました。  
 下川小学校百年祭実行委員会代表、岩倉仙太郎氏から下川小学校ピアノ購入資金として五十万円が寄付されました。  
 ▼林道柵線開設工事請負契約も可決されました。  
 ▼新教育委員に藤原秀吉氏が選任されました。

教育委員の田中平蔵氏が、去る九月三十日で任期満了により退任されました。新しく藤原秀吉氏が選任、議会の認定をうけました。

## 印鑑登録証明書が簡単にうけられます……十一月一日より

十一月一日から印鑑登録等の手続きが改正されます。  
 この新しい制度は、全国的に統一され「登録は厳格に、証明は簡単に」がモットーになっていることから、印鑑の登録は、特別の場合を除き本人が申請しなければなりません。  
 その反面、印鑑の登録証明書を請求するときは、印鑑登録証をみせるだけでよく、実印は必要ありません。また、代理人の場合でも印鑑登録証のみでよく、簡単に証明書をうけられます。  
 次に主な点をお知らせします。

◎印鑑の登録ができる人  
 (イ)本町の住民基本台帳に記録されている十五歳以上の人。  
 (ロ)本町の外国人登録原票に登録されている十五歳以上の人。  
 (ハ)禁治産者でないもの。

◎印鑑の登録手続  
 印鑑登録は、本人が窓口へ来て申請することが原則ですが、病氣その他やむをえない場合は、代理人の申請が認められています。代理人による時は、委任の旨を証する書類が必要です。(用紙は住民課の窓口にあります。なお、十一月一日以前に印鑑登録されている人は、改めて印鑑を登録することが必要です。機会をみつけて印鑑の登録をしておきましょう。)

◎登録できない印鑑  
 (イ)氏名、氏もしくは名のいずれか、または、氏名の一部を組み合わせたもの以外。  
 (ロ)職業、資格その他氏名以外の事項を表わしているもの。  
 (ハ)ゴム印、その他の印鑑で、その形が変形しやすいもの。  
 (ニ)印影の大きさが8mmの正方形に入ってしまうもの、または二十五mmの正方形に入らないもの。

◎印鑑登録証の交付  
 印鑑の登録をしたときは、印鑑登録証を交付します。

◎印鑑登録証明書の交付  
 印鑑登録証明書を請求するときには、必ず印鑑登録証を添えて手続きをします。以前のように登録印(実印)を持参する必要はありません。また、代理人の場合でも登録印や委任の旨を証する書類は必要ありません。  
 その他、詳しいことにつきましては、住民課住民係へおたずねください。

と う え い

# 町民種目別競技大会

随所に好プレイ発揮  
総勢400人余参加

種目。前日の雨、小雨もようの天候に、期日や会場等の変更等がありました。多数の参加のもとに終始なごやかに実施されたことは非常に意義があったといえます。体力づくりは、一日一日の積み重ね。これを機会にあなたも好きなスポーツをはじめませんか。

十月十日は体育の日。スポーツ愛好者の親睦と体力づくりを目的として開催した町民種目別競技大会は、四百人余の参加を得て行われました。この日に（庭球は中学生十四日、一般、壮年は十五日）行われた種目は、弓道、剣道、庭球、卓球、バレーボールの対抗五

## 町民体育大会種目別競技大会成績表

種 目	部 門 別	優 勝	2 位	3 位
弓 道	一般団体	伊藤茂一、伊藤睦美、平賀久人組	石川信夫、粟林義登、佐々木静夫組	夏目猪太郎、平賀力、伊藤惠基組
	一般個人	伊藤 惠 基	金 田 武 司	請 井 歆 自
	高校男子	松 浦 大 介		(県高校大会のため) 代表者のみ
	高校女子	大 谷 三 七 子		
	中学男子	野 末 治	原 田 耕 司	日名地 孝 佳
	中学女子	川 根 玲 子	藤 原 夕 子	堀 香 織
剣 道	中学1年	原 田 修	杉 野 哲 也	内 藤 良 夫
	中学2年	伊 藤 靖	花 山 雅 洋	伊 藤 康 匡
	中学3年	長谷川 伸	上 田 信 行	伊 藤 昌 明
	一般高校	伊 藤 武 男	羽 田 力 男	金 田 正 敏
庭 球	中学男子	伊藤知人、梅田徳雄組	一野瀬泰根、加納久士組	藤原浩、市野瀬哲裕組
	中学女子	原田知代、荒岡つるよ組	長谷川典世、青山紀子組	佐々木美由紀、伊藤正子組
	一 般	伊藤俊弼、清水晃組	伊藤 昭、伊藤孝組	鈴木恒郎、原田博一組
	壮 年	内藤礼子、内藤玲組	伊藤欣司、桜井武雄組	伊藤直美、伊藤敏夫組
卓 球	男 子	本郷高校 A	卓球クラブ	東栄中学校 C
	女 子	東栄中学校 A	東栄中学校 E	東栄中学校 D
バレー	Aゾーン	本郷高校(同好会)	東栄中学校 P・T・A	東栄中学校女子会
	Bゾーン	東栄中学校 3年	婦人バレー愛好会	東栄農協サマール育園

### 郡陸上競技大会成績表 (1位入賞者)

種 目	順 位	氏 名	記 録
800mリレー	1 位	松古弘生、佐々木竜也 内藤和明、伊藤賀臣	1分43秒9
走幅跳	1 位	①内藤和明	5m60
	1 位	②伊藤まゆみ	4m37
砲丸投	1 位	伊藤 功	11m67
走高跳	1 位	①伊藤賀臣	1m51
	1 位	②永江圭子	1m33

この大会において、東栄中学校は、各種目に平均的な強さを発揮し、特にフィールド競技（走幅跳、走高跳、砲丸投）において上位入賞をはたし、総合得点で男子六十四点、女子四十四点をあげ、ともに一位、見事総合優勝しました。

十月四日、午前九時から東栄中学校グラウンドで、県設業教育事務所、県中小学校体育連盟北設支所主催、中日新聞社後援の才三十回郡中学校陸上競技大会が郡内七校の選手二百七十名が参加して行われました。

**東栄中総合優勝**  
**郡中学校陸上競技大会**

とうえい

町内の基準地価格

基準地の所在および番地	基準地の1㎡ 当たり価格
(宅地)	円
東栄町大字本郷字下前畑22番10	5,200
* 大字下田字池尻54番1	4,150
* 大字月字山手2番1	3,300
* 大字本郷字西万場55番1ほか1筆	17,000
* 大字本郷字上桜平1番ほか1筆	5,700
(山林)	円
東栄町大字振草字古戸川越13番	200,000
* 大字中設楽字山7番5	300,000

昭和53年度  
**県地価調査の  
基準地価格決定**

受知県では、国土利用計画法に基づき毎年一回、地価調査を実施しています。この調査は、県下各市町村を対象に基準地（五十三年度千二百六十五地点）を設定し、この基準地について不動産鑑定士等に鑑定評価を求め、県が正常価格として発表するもので、本年も十月二日に県公報等により公表されました。

**土地取引には届出を**  
土地を取引する場合には、国土利用計画法の施行（昭和四十九年十二月二十四日）により、地価の値上がり防止し、正しく望ましい土地利用を図るため、一定規模（一万平方メートル）以上の土地について土地売買等の契約を締結しようとする場合には、売る人も買う人も市町村長を経由して、知事に届け出ることとされており、この場合の取引価格については地価公示価格とともに、この基準地価格をもとにして審査されることになっております。

したがって、土地を取引される場合には、売り手にも買い手にもかたよらない「正常価格」として県地価調査の基準地価格を参考にしてください。

町内に設定されている基準地の調査結果は、別表のとおりですが詳細については、役場総務課企画係におたずねください。

十一月一日より「母子家庭医療費公費負担制度」が実施されます。この制度は、母子家庭の母と子が病気やけがをしたとき、医療費（保険診療による自己負担金）が無料による制度です。

**この制度の対象者は、**  
本町内に住所を有する配偶者のいない母親、又は祖父母等に養育されている義務教育終了前の児童がいる世帯で、前年度の所得税非

11月1日より  
**母子家庭の  
医療費が無料に**

課税世帯の母親および児童となります。

**申請手続きは、**  
(1)印鑑、(2)保険証（組合員証）  
(3)児童扶養手当証書または国民年金証書を持参して、住民課福祉係で行ってください。

受給資格者には、母子家庭医療費受給者証を交付します。詳しくは、役場住民課福祉係におたずねください。

青色申告のすすめ

税金はこのくらい安くなります  
(所得300万円の場合)

このグラフは、青色申告の特典をうける前の所得が、三百万円の場合、次のような場合の税金を白色申告の人と比べても安くなります。

- 月分のボーナスを支給 七〇〇、〇〇〇円
  - 年末の商品たな卸高 一、〇〇〇、〇〇〇円
  - 年末の売掛金残高 五〇〇、〇〇〇円
  - 扶養親族、子供二入 社会保険料支払額 一四六、四〇〇円
  - 生命保険料支払額 一〇〇、〇〇〇円
  - 損害保険料支払額（短期） 四、〇〇〇円
- ※青色申告の人は、みなし法人課税を選択しないものとして計算しました。
- 来年から青色申告を始めようと思われる方は、税務署に行って、「青色申告承認申請書」に必要なことを記入して、提出してください。帳簿のつけ方などわからないときは、お気軽に税務署にご相談ください。

**天文台の星空**

天文台といえはすぐ連想するものとして望遠鏡があります。今月からこの望遠鏡についてのエピソード、世界中のいろいろな望遠鏡についてのお話をしましょう。

まず、今月は世界で初めての望遠鏡が作られたのは、日本では江戸時代のはじめ、西暦では千六百年頃で、オランダのリバシエイという眼鏡屋さんによって作られました。

そしてその後、イタリアのガリレオは望遠鏡を夜空にむけて、いろいろな天体を観測したのでした。その時の望遠鏡はレンズの大きさが約三センチで、倍率は十四倍という小さなものでした。ガリレオはこの望遠鏡で木星の衛星などを発見しましたが、木星の輪だけはよくわからず「木星には耳がある」と思い込んでいたようです。

**おわびと訂正**

先月号の広報とうえいで、九十歳以上の長寿者表のうち、年令九十一歳の段の伊藤ふるさんとなっておりましたが、伊藤ふゆさんのまちがいでした。おわびしますとともに訂正させていただきます。

貸付種別	ご利用になれる方	貸付条件			備考
		利率	貸付期間	貸付限度	
<b>(国民金融公庫融資制度)</b>					
普通	一般の中小企業(個人・法人)	年7.1%	運転設備 5年7年	1,200万円	保証人要する
食品	・食料品小売業 ・食料品小製造業 ・総合食料品小売業	年7.1%	10年	1,800万円	保証人要する
経営改善 (注)	商工会の推せんを受けた従業員20人(商業・サービス業5人)以下の小企業者	年6.6%	運転設備 2年3年6か月	250万円 運転資金は150万円	無保証・無担保
環境衛生	飲食・喫茶・肉・鶏肉・水産・美容・興行・旅館・宿泊・公共浴場・クリーニング業	年7.1% 特別利率制度有り	設備 運転	10年 2,100万円	保証人要する。環境衛生同業者組合の推せんを必要。ただし、少額の設備及運転資金等は推せんを必要としない。
<b>(商工業振興資金制度)</b>					
通常	従業員工業50人以下、商業・サービス業30人以下の個人又は会社	年6.2% (別に保証料付)	運転設備 3年5年	1,000万円	保証人要する
特別小口	従業員、工業5人以下商業・サービス業2人以下の個人または会社	年5.5% (別に保証料付)	運転設備 3年5年	300万円	無保証・無担保

商工会だより  
 ○○資金の申込みは十一月二十日まで○○  
 商工会では国、県の制度融資の利用促進をはかりながら、窓口相談や指導あつ旋にきめ細かく応じております。年内に資金を必要とする方は、十一月二十日までに申込みください。制度融資内容は次のとおりです。

# 年末金融

**茶園の越冬ダニ防除**

来年の一番茶どきに心配される害虫にハダニがある。この十一月から翌春にかけて越冬したダニが多いと、発生が多いため越冬ダニの防除は是非おこなう必要がある。越冬ダニは、カンザワハダニで茶葉の裏面に生息し、葉液を吸取して加害する。

業  
あ  
回  
回  
こ  
回  
回

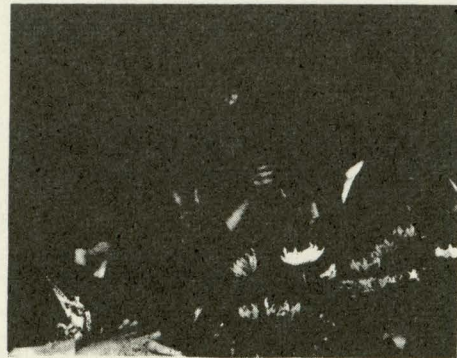
業  
あ  
回  
回  
こ  
回  
回

古葉では加害されても褐変する程度で落葉することはないが若芽では奇形となって発育が遅れたり、落葉する。

十一月以降、気温の低下とともに茶株の下部の葉に移動し、越冬するため十一月中旬頃までにオマイト乳剤の千五百倍液、または、アクリリシッド水和剤の千倍液を十アール当り四百回散布して防除する。葉裏、下葉によく薬液がかかるように、ていねいに散布することが大切である。

## しめやかに戦没者追悼式

— 401柱をしのぶ —



追悼碑の前に花をささげる遺族たち

東栄町が四年目(こと)に実施している戦没者追悼式が、十月十七日の午前十時から、青年の家講堂において、諸英霊四百一柱を招いてしめやかに執り行なわれました。

戦没者追悼式には、遺族三百三十五名の大部分が参列して空席はほとんど見当たらないほど満員。

戦死病没者の諸英霊四百一柱をまつる祭壇には、菊の大輪をはじめとする生花がみごとに飾られ、「赤とんぼ」や「鎮魂歌」などの音楽が静かに流れ、胸にせまるおそかなふんい気が場内いっぱいにあふれていました。

来賓には、愛知県知事代理をはじめ町内外から多数の臨席を得、午前十時、式典の幕はあけられました。

まず、戦没者四百一柱の諸英霊のめい福を祈り、全員が一分間の黙悼、ついで原田町長の式辞、それに福田県知事代理、竹下県会議員、三高町議会議長の追悼の辞が順次行なわれ、次に遺族ひとりひとりが追悼碑の前に生花を供える「献花」がつづき、最後に遺族会長(佐々木武夫氏)の謝辞があり、午前十一時すぎとどこおりなく、戦没者追悼式をおわりました。

### 旧軍人の方に一時金が支給 軍歴が通算三年以上

今年の恩給法の改正により、旧軍人として実際に勤務した年数が通算三年以上ある方、またはその遺族の方に一万五千元の一時金が支給されます。

なお、既に普通恩給、扶助料、旧軍人の一時恩給、一時扶助料、旧軍人としての勤務年数を通算して共済年金の支給をうけておられる方には、支給されません。請求の手続きなど詳しいことは、住民課福祉係におたずねください。

と う え い

母と子の検診と相談

マザークラス  
妊婦検診

○日時 11月16日 (木)  
午後1時～2時半マザークラス  
午後2時半～4時 妊婦検診  
○テーマ

「産後の生活と家族計画」

○場所 産業会館2階保健室  
○対象 町内全妊婦  
○費用 無料  
○持参するもの 母子手帳  
マザークラステキスト(ある方のみ)

乳児検診  
母親検診

○日時 11月27日 (月)  
午後1時～3時  
○場所 産業会館2階保健室  
○対象 昭和52年11月、昭和53年1月、3月、5月、7月、9月中に生まれたお子さん。1才児と2才児をお持ちの母親。  
○費用 無料  
○母子手帳を持参してください。

それぞれの持場で生かせ火の用心  
26日から秋の火災予防運動

占める割合が増加していること  
す。昨年一年間の火災による死者  
千九百九人のうち、六十一歳以上

これからの火災多発期を迎えるにあたり、国民ひとりひとりの防火意識の向上を図り、火災発生防止と、火災による人命および、財産の損失を防止することを目的として昭和五十三年十一月二十六日(日)から十二月二日(土)までの七日間全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。最近の火災による死者の傾向をみて注目されるのは、老人の



の老人は六百六十四人で、前年に比べて百人ふえており、全体に占める割合は三十五%となっている。安全な避難方法を考えよう。(二)就寝前の火の元点検を、必ずおこなおう。(三)寝たばこは、絶対やめよう。(四)隣りや近所と防火について話し合い、初期消火訓練をしよう。○町消防団では、各戸の火の元点検と消火器具等の点検、気象状況に応じて広報車による広報、および、午後九時にサイレンを吹鳴しますので、ご承知おきください。

新入学児の健康診断

本年より十一月に実施

毎年一月に実施してきました新入学児の健康診断が法令の改正により、今年から十一月に行なう事になりました。従って就学通知(一月に送付)以前に健康診断を受けていただく事になりますのでご承知ください。該当児は昭和四十七年四月二日

今月のスポーツクラブ練習日

- 婦人バレーボールクラブ  
4, 11, 18, 25日の土曜日  
午後7時30分より  
東栄中学校体育館
- 卓球クラブ  
4日, 18日の土曜日  
午後7時30分より  
旧東栄中学校講堂

から昭和四十八年四月一日までに生まれた児童です。なお健康診断についての通知は後日保護者宛送付いたします。

戸籍の窓口

〈九月分受付〉

村松正	72	寛	月
新川清子	65	武夫	三輪
内藤ひな	86	敏雄	小林
原田やぶの	75	夏目幸吉	中設楽
氏名年齢		世帯主	住所
大原昭一		国男	二夕田
かなしみ			
出生児		保護者	住所
よろこび			

ふるさと歌壇 互選首

〈九月詠草歌〉 第一九九回

幾曲がり溪を下れば寒狭川陽にきらめきて若鮎躍る 渡辺 礼子  
長かりし夏もようやく峠こえ吹きくる風に月見草咲く 鈴川 三重  
諾えぬ俤に眠りに入りにしが夢路は清く美しかりき 伊藤 静  
孫三人おたまじやくしをすくい来て鉢にめいめい放して見入る 金指 節子  
寂しさを背に負ふ如く群れてとぶとんぼは秋の香ひを流す 原田 芳子  
黄昏の色深みゆく小山田に猪よけの点滅燈光る 関本 三江子  
濃く着き羽毛光らせてかわせみの水切りて飛ぶ秋浅き峡 後藤 八重子  
歌詠まぬ月日むなしく過ぎゆきぬ白百合散らし秋の風立つ 伊藤 二三子